様式第7号（第4条関係）

伐採後の造林に係る森林の状況報告書

年　月　日

三 次 市 長 様

報告者
住 所
氏 名
電話番号
E-mail

年　月　日に提出した伐採及び伐採後の造林の届出書に係る森林につき次のとおり伐採後の造林を実施したので、森林法第 10 条の 8 第 2 項の規定により報告します。

1 森林の所在場所

三次市　　町　　字　　地番

2 伐採後の造林の実施状況

	造林の方法	造林の期間	造林樹種	樹種別の造林面積	樹種別の造林本数	作業委託先	鳥獣害対策
人工造林				ha	本		
天然更新				ha	本		

3 備考

注意事項

1 報告に係る森林の所在する市町村ごとに提出すること。
2 森林の所在場所ごとに記載すること。
3 造林の方法欄には、人工造林による場合には植栽又は人工播種の別を、天然更新による場合にはぼう芽更新又は天然下種更新の別を記載すること。
4 樹種は、すぎ、ひのき、まつ（あかまつ及びくろまつをいう。）、からまつ、えぞまつ、とどまつ、その他の針葉樹、ぶな、くぬぎ及びその他の広葉樹の別に区分して記載すること。
5 面積は、小数第2位まで記載し、第3位を四捨五入すること。
6 人工造林による場合において、複数の樹種を造林したときは、造林樹種、樹種別の造林面積及び樹種別の造林本数欄には、造林した樹種ごとに複数の行に分けて記載すること。
7 天然更新による場合においては、造林樹種欄には代表的な樹種を、樹種別の造林面積欄には天然更新に係る区域全体の面積を記載すること。また、更新調査の結果又は造林地の写真その他の更新状況を明らかにする資料を添付する場合には、樹種別の造林本数欄には、「別添のとおり」と記載することができる。
8 鳥獣害対策欄には、防護柵の設置、幼齢木保護具の設置などの方法を記載すること。

（裏）

次のとおり更新していることを報告します。

① 伐採跡地が全体的に更新されています。

② 更新樹種の稚樹の樹高が50cmを上回っています。

③ 更新樹種が2.5m×2.5mの範囲内に2本以上生育しています。（haあたり3,000本以上）

1 造林地全景の遠景（数枚に分けて可）

2 更新樹種の生育状況（代表的な樹種の樹高や成立本数がわかる近景）